

おおた文化の森

運営協議会

3大イベント開催日決まる!!

文化の森フォーラム 2013年5月18日(土)

文化の森夏祭り 2013年7月26日(金)・27日(土)

文化の森収穫祭 2013年11月10日(日)

今年度も大田文化の森運営協議会(以後、運協)が誇る3大イベントが実施されます。「文化の森フォーラム」は、運協の総会的意味合いが強いイベントで文化プレーヤーとの公開ミーティングが好評です。昨年度をふり返り、今年度を前進する糧とします。「文化の森夏祭り」は、地元新井宿との共催で地域を盛り上げ、夏を楽しむ企画です。秋の「文化の森収穫祭」は、大田文化の森で活動する人の文化祭になります。その他にも、運協では様々なイベントを仕掛けてみなさまをお待ちしています。
ようこそ、大田文化の森運営協議会へ。



昨年度のフォーラムの様子

巻頭特集

運営協議会 3大イベント開催日決まる!!

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

読み応えのあるコラムが自慢

運営協議会 名物企画を通して、 文化の森を知ろう!

今春4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。

国際都市おおた、 在住外国人に住み心地を 聞いてみました!

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待たせしました。ご自身の公募企画に対する意気込みはいかかなものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森にもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっとした話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jp まで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号 (FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.47Web版

2013年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。



賑わうワークショップ会場(収穫祭 多目的室 5階)



恒例の盆踊りで盛り上がる、広場の様子(夏祭り)



行列が出来た、模擬店(収穫祭)

実行委員長 宗 正雄

おおた文化の森

巻頭特集

運営協議会

3大イベント開催日決まる!!

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

運営協議会

名物企画を通して、文化の森を知ろう!

大田文化の森運営協議会が文化の森で企画を実施して12年経ちました。そんな時間の経過の中様々な企画が生まれています。昨年度は、総企画70を実施し、読者の皆さんをはじめ、多くの方々に楽しまれたと確信しています。

そこで今回は、運営協議会を代表して“各実行委員会”“事業部会”の名物企画にスポットをあて、大田文化の森運営協議会を少しでも身近に感じていただけたらと思います。

〈誰でも楽しめる実行委員会〉

■誰でも簡単！リフレッシュ体操

誰でも出来る”一生懸命やらない”体操です。頑張りすぎない事で、見えるもの聞こえる音触れた感触等あるものを受け入れる。五感を用いて脳のイロイロな所をホコホコさせ、自分でみんなで身体を優しく柔らかく使う事で心、気持ちも柔らかく自分にも他の人にもニコニコ優しくなれるとイイなー。怪我の無いよう、みんなで身体を楽しく動かせたらと感じます。そして遊ぶような感覚で結構動いているぞ身体にも効いているぞ



先生のお手本をみながら、体操に励む参加者のみなさんと。

4月から、一回ずつ当日いらして頂ければ参加出来るようになりました。どんなものかなーと気楽に身体を動かさしにいらして下さい。まだまだ若輩な企画ですが、是非お誘い合わせの上、大勢の方のご参加をお待ちしております。

□毎月第一火曜日10:00-11:45 □場所:多目的室(5階) □参加費:300円

文化プレーヤー 鈴木 康子

■わいわいがやがや「おりがみの森」

「おりがみの森」は、毎月第2水曜日10時から開催されています。日本古来からの伝承文化である折り紙は、現在も人々に愛され、気軽に参加できる文化のひとつでしょう。2010年6月、40名から始めた「おりがみの森」も今では60名近くの大所帯となりました。初めての方で「おりがみはやったことがないのですが大丈夫ですか?」と、心配そうにいられた方も病みつきになり、毎月来るようになった方も多く

読み応えのあるコラムが自慢

運営協議会

名物企画を通して、文化の森を知ろう!

今春4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。

国際都市おおた、在住外国人に住み心地を聞いてみました!

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待たせしました。ご自身の公募企画に対する意気込みはいかがなものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森にもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部と一緒に作る誌面です。暮らしの中の「ちょっとした話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただけますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話: 03-3772-0770
FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号
(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込
多数の場合は抽選となります。
■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケット
は、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になりま
す。

大田文化の森Vol.47Web版
2013年1月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田敏夫
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施
設・郵便局などにあります。

います。
おりがみの森では、大人の折り紙を目指しな
がら「話」「和」「輪」を大切に、お互いに教え教
えられ、協力しながら皆で楽しい時間を過ご
しています。折り紙を折りながら自然にお友達
ができ、お互いに良い人間関係がつくられて
きているようです。私たち主催者も、いらした
方はできるだけ受け入れることができるよう
に、体制を整えてお待ちしております。ぜひ一
度いらしてみてください。見学も大歓迎で
す。



講師: 北田さんの作品

□毎月第二水曜日 10時~11時45分 □場所: 4階集会室 □持ち物: ポンドのり、定
規、はさみ、楊枝(細かいところを折るため)、鉛筆など □費用: 一人300円(材料費)

文化プレーヤー 北田 久枝

■森で言葉を楽しみましょう！！

3年目を迎えますますます楽しく体操・発声、そ
して朗読を楽しみましょう！希望する方々には
マイクの前で物語を朗読して頂きます。また
リズムカルな詩は、皆で群読・・・先生の講
評や朗読を聞くのも楽しみです。「話さないで
いたら声が出なくなった・・・」なんて言わずに声
を取り戻しましょう！早口言葉や言葉あそ
び、たまにはサプライズゲストも現れます。皆
さまの参加をお待ちしています。



マイクの前に立ち朗読をする参加者

□25年度上半期実施日: 毎月第3水曜日 4/17・5/休・6/19・7/休 8/21・9
/18 □場所: 4階第3・4集会室 □参加費: 300円 □講師: 塚越恒爾(元NHKアナ
ウンサー) □スタッフ: 音読の会有志

文化プレーヤー 田淵 徳子

■森のこだま

誰でもが参加して、声を出して元気になろう！
と足掛け12年続いている文化の森一番の人
気企画です。童謡・小学唱歌から最近の歌ま
で幅広く、皆と一緒に歌います。多くのボラン
ティアの協力のもと企画・運営されてきていま
す。これからも多くの人たちを仲間に引き入
れて、人々のつながりを大切に、参加者・スタ
ッフ共に楽しい時間を持ちたいと願っていま
す。



毎回、会場は超満員!!

熱気あふれる参加者の様子

□25年度上半期実施日: 毎月第4水曜
日 4/24・5/22・6/26・7/24 8/28・9/25 □場所: 5階多目的室 □時間:
10時~11時45分 □参加費: 無料

文化プレーヤー 篠崎 奈那子

〈まちづくり実行委員会〉

■ユニバーサル大田区民・東御市民童謡唱歌交流広場

2013年2月で通算7回目となります。今回は
あえて「ユニバーサル」の名称をつけて健常

者、障がい者がともに演じて、来館者の皆様と一緒に楽しんでいただく交流広場としました。

毎年秋には公募で集まった大田区民童謡唱歌の皆さんが、東御市にある大田区休養村とうぶに1泊して、東御市民童謡唱歌の皆さんと交流を深めております。今年2月には東御市民童謡唱歌の皆さんが観光バス1台で文化の森にお越しになり、文化の森ホールでオカリナの演奏、語りを交えてフルートとピアノ



乾杯の音頭に盛り上がる参加者

伴奏で童謡唱歌を歌ってくれました。大田区民・東御市民童謡唱歌の皆さんで「大田区歌」「信濃の国」「陽だまりの丘」を歌でエール交換を行い盛り上がりました。ハワイエでは東御市産直の販売。展示コーナーでは、まちづくり実行委員会のパネル展示、東御市で取れた野づるの作品展を行い、多くの皆さんが記帳してくれました。5F多目的室では出演された東御市民童謡唱歌の皆さんと、大田区民の皆さんが歌いながら輪を作り、楽しいひと時を過ごす事ができました。東御市童謡唱歌の皆さんから「文化の森で心温まるもてなしの心を学びました」とコメントをいただきました。文化の森だからこそ出来る文化交流を、今後も是非継続して行きたいと思っています。

文化プレーヤー 北岡 三子

〈芸術事業実行委員会〉

■バンドネオンで聴くコンチネンタルタンゴ

今年も5月19日(日)午後2時から『バンドネオンで聴くコンチネンタルタンゴ』という催しが大田文化の森ホールで行われます。バンドネオンがリードするコンチネンタルタンゴの演奏をピアノや弦楽の響きに歌と踊りを交えて800円でお楽しみ頂ける「芸術事業実行委員会」名物企画で三年目となります。

開場時間前にお並び頂くお客さまにスムーズに入場して頂く為に色別整理券方式を編出したのは実行委員会では知恵を絞った成果です。バンドネオン奏者と歌手は我が街、大森在住であちこちのライブスポットで演奏していますし、タンゴの調べにのってステージで踊るのは、タンゴダンス世界選手権第1回アジア大会サロン部門で準優勝したロベルト&ジュンのペアという豪華な出演者です。

去年も「開場前の準備体制がよかった」「演奏・踊りとも素晴らしかった」「昔を思い出して楽しいひとときを過ごし幸福」「ステキな時間をありがとう」と好評でした。



タンゴを踊る、ロベルト&ジュン

□5月19日(日)14時~15時 開場 13時30分

□場所:文化の森ホール □参加費:800円 ※ 詳細は、4、5Pイベント開催情報まで

文化プレーヤー 三木 隆二郎

■ねんどでつくるデコスイーツ

こども達の夏休みの自由研究の手助けができ、目新しいものだと思い企画しました。講師は、初めは高1の女の子と学友を含む若い方々が実施しました。「文化の森は遠い」「不便」と言うコトバを耳にしていたのですが、そのコトバをかき消すかのように、区内の各方面から100名を超す応募がありました。こども達の思いに応じて、講座の枠を増やしました。こども達の集中力と発想力は素晴らしいものがあ

り、自慢げに完成した作品を大事に持ち帰りました。翌年はその姿をみた人が「自分の子供にもさせたい」と応募があり、うれしく思いました。またリピーターもいました。「私の事、覚えている？」「このパーツは、去年はつくってなかったね」と若い講師とのやりとりもありました。3年間の夏休み、バレンタインデーと実施してきても応募は絶えませんでした。大田文化の森に行けば、何かオモシロイ楽しいことがあると思える施設にしていきたいと思っています。



先生の実演に夢中な子どもたち

文化プレーヤー 小木 則子

〈子ども若者たちの実行委員会〉

■子ども若者たちの実行委員会が試みてきたこと

私達の実行委員会は子供向け企画(主に小学生対象)を提案し実施してきました。例えば、伝統文化に親んでもらう企画として、箏の先生と着付けの先生といけばなの先生と共に実行委員会がおせち料理を用意し日本の行事を体験してもらいました。夏休みには、自由課題を完成させるお手伝い企画として手作り出来る企画を提案してきました。

その中で数年にわたり、実施してきた企画があります。

親子で参加する科学実験講座で、学校では授業数が足りなくて実験出来ない内容を、季節にあわせて「わくわく科学の森」や「びりりん～電気人間～」などを開催してきました。原子はどんな形なんだろう？静電気は眼にみえるの？ドライアイスってなあに？を実験で解き明かしていきます。毎回、驚きの声が響いています。美術室で開いているのですが、子供とお父さんで参加される方が多く、親子の対話に一役買っています。

この講座は次年度も開催する予定で新たな計画が進んでいます。どのような実験なのか、どうぞご期待ください。これからも子供達が参加したくなる講座を考えて参ります。



「もくもく～ドライアイス実験～」で、先生の授業に集中する参加者のみなさん

文化プレーヤー 古前 好子

〈自主事業部会〉

■大好評続く「文化の森シネマ館」

蒲田はキネマの本場。『世界中の映画を通して「愉しみと癒しとそして希望を!」—こんなコンセプトでの“開館”でした。“皆さんが育ててください”という区民への呼びかけに賛同を頂き、お蔭様でこの5月、5年目を迎えることになりました。その趣旨に沿って『入場も無料』です。

“開館”以前は「文化の森シネマ友の会」という区民有志の集いがあった、文化の森の集會室でDVDでの映画鑑賞会が開かれていました。多くの区民がお集まりでしたが「運営協議会として区民に本格的に映画文化を還元しよう」との盛り上がりで発展的、自発的な発足となったのです。ですから文字通り“皆さんのシネマ館”なのです。どうぞ遠慮なくご意見ご希望などお寄せください。

イタリア映画の名作「鉄道員」の第1回から始まってこの3月、佐田啓二・高峰秀子主演の「喜びも悲しみも幾歳月」上映で12回目。邦画・洋画とりまぜて今や区内での名作上映のランド



今年度上映した2作品のチラシ

マーク“名物館”となっているのです。今年度も、「文化の森夏祭り」と10月に上映予定となっています。どうぞお楽しみに！

(運営委員 沼本 光史)

おおた文化の森

国際都市おおた、 在住外国人に住み心地を 聞いてみました!



国際都市を掲げる大田区。東京の玄関口・羽田空港を行き交う外国人も多いが、在住している約1万8千人の外国の方々にとって、それぞれ住み心地は如何なものでしょうか。

大田区在住の外国人登録人口（平成24年1月1日現在）

中国7338人、韓国・朝鮮3866人、フィリピン2132人、アメリカ531人、インド281人、ネパール768人、タイ404人、イギリス158人、ミャンマー109人、フランス77人、その他2501人 総数18165人（前年比308人減）

頼りにされる日本人、 ネパール人とお友達の歯科医がいた

小林裕明さん

東京23区に在住する外国人登録者は約41万人（平成24年1月1日現在）。大田区は中でも1万8千人余で7番目に多いが、ネパール人に関しては新宿区に次いで都内2位。日本での彼らの相談役として慕われている人がいる。大森北で歯科医を営む小林裕明さん、63歳。

「大森ロータリークラブが現地で小学校を建設する事になり、1998年にネパールへ行ったのですが以来、友達も多く出来て何かと相談にも乗るようになったんです」という。人口

2300万人のネパールは主な財源である観光が目立つぐらいで貧富の差が激しく、就職するのもままならぬお国柄とか。

住みやすい国へのあこがれが強く、日本への関心も高いという。「パートで働いている方も多ですが、インドネパール料理の店を出している人もいて、80店ぐらいあるのではないのでしょうか。3、4カ所あるアパートに、共同で暮らしている人もいます」と小林さん。

ヒンズー教が8割を占めるネパール人に、小林さんが望んでいるのは日本のマナーに早くなじんで欲しいということだった。



ネパール人女性と記念撮影の、小林裕明さん

四季それぞれの風情が素敵です！

リアントさん（インドネシア）

3月3日に開催された大田文化の森フェスタで、ジャワ舞踊グループ「デワンダルダンスカンパニー」の代表としてステージに立ったリア

巻頭特集

運営協議会 3大イベント開催日決まる!!

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

読み応えのあるコラムが自慢

運営協議会 名物企画を通して、 文化の森を知ろう!

今春4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。

国際都市おおた、 在住外国人に住み心地を 聞いてみました!

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待ちしております。ご自身の公募企画に対する意気込みはいかかなものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森にもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただけますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号 (FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.47Web版

2013年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

ントさんは31歳。2003年に来日して以来、同じダンサーである奥さんの川島未未さんとは1年間を通じて8、9カ月は日本暮らしをしている。

二人は川島さんの留学先インドネシアで知り合い結婚した間柄で、「日本はいいですね。四季があって花も多彩、色も形もさまざまでこまやか。物事をストレートに言うインドネシア人と違って、奥さんだけでなく心にため込む日本人の奥床しさもそんな環境があるからなんでしょうかね(笑い)」。



リアントさんと夫人の未未さん

おのろけだけではなさそうなのは「トイレに何度かサインを置き忘れてしまうことがあったのですが、僕の場合必ず戻ってきました。普通だったら考えられない日本人の親切さですよ」と、こちらもホメ殺しにあいそう。しかし、良い話ばかりは続かない。「いやな思いもないわけではありません。何もしていないのに、お巡りさんからよく職務質問を受けたり、カバンの中身まで調べられたことがありました。治安のいい国なんでしょうが、行き過ぎというか、偏見というか。ちょっと寂しかったですね」。

案内掲示板に英語の表示がもっとほしい！

ジョー・スウィフトさん (アメリカ)

差し出された名刺をみると「沖縄空手古武術 昭霊流 無心館東京支部長・粋風人丞(スウィフトジョー)」とある。

日本語もペラペラ。エッどうして? 「大田区には12年住んでいまして、その前は大阪、石川県にいました」。12歳の時から、沖縄駐留帰りの軍人さんから空手を習い、本人も留学生として関西外国語大を卒業後沖縄で勤務しようとしたが叶わず、師範(6段)になって、日本に住みついたという。大田文化の森でも毎週土、日に道場を開いているが、日常は千葉県にある気象情報会社に勤務して生活を送っている。



マンチャクを使い空手演武するジョー・スウィフトさん

今年40歳。「日本は皆さん親切で、住みやすいです。いまも静かな住宅街で日本の奥さんと一緒ですが、アメリカに帰国するのも羽田、成田の空港、どちらからも行けて便利です。道場にはオーストラリア人もいて楽しい。仕方なくではなく日本語文化を学ぶ心も持っているつもりです」。そのスウィフトさんが望んでいるのが、街角などで見かける案内掲示板に英語表示をもっと増やしてほしいこと。「僕みたいに日本語が分かればいいのですが、困っている外国人はたくさんいます。日本は英語教育も盛んなのですから、そのへんも考えて(笑い)」。もうひとつ、大田区にはもっとスポーツ文化に力を入れてほしい、とスポーツマンらしい意見も持ち合わせていた。

いじめ体罰ナシ、生活環境も言うことナシです

アキラ・シングくん (インド)

「近所付き合いも良くして頂いて、困ったこともないですね。僕ですか? いま早稲田大学で機械科学・航空学科の3年生になったばかりです」。21歳のシング・アキラくんは流暢な日本語で明るく答えてくれた。それもそのはず、アキラくん(日本名・彰)はカレー店を営むインド人の父親と日本人の母親を持つハーフ。ま

だインドに行ったこともなく「お父さんから誘われても、今はその気にもなれない。だって危ない所だもん(笑い)」。陽気で屈託がない。性格もお父さんに似て「楽天的、何でもプラス思考でして」という。

大田区で生まれ育って、感じたことはいかがなものでしょう。「ちょっと変わった目で見られたことはあったかも知れませんが、学校でもいじめ体罰を受けたことはなく、家の近くにある池上本門寺や春日神社の太鼓、お囃子など風物詩にも触れることで楽しいですよ。桜並木もあって、生活する上での環境も言うことなしです」。

将来は航空機の技術スタッフになって、幸せな結婚相手探しですね！と水を向けたら「たぶんハーフの女性が合うかもね。アツハツハ」あくまで明るい青年だった。



インタビューに答える、アキラ・シングくん

みんな親切、せめて皆さん好みの味づくりを

サップコータ・ヘレンさん (ネパール)

中央3丁目の観音通りにあるインド料理店「コピラ」のオーナー。「コピラって、現地語で“花のつぼみ”という意味ですが、近所の皆さんにはとても親切にして頂いて、本当に助かっています」とヘレンさん。22年前に来日。17年前から大田区に住んで修業を積み、8年前から開店している。「最近マスコットキャラクターの“かのかんちゃん”ができて、観音通りを盛り上げることにしていますが、子どもたちに人気があって歌声など聴くと、楽しそうだなあと思います」。すっかり地元で溶け込んで、わだかまりも不満もないという。



インド料理店「コピラ」の前で

帰国した際に知り合った女性がいまの奥さんで、子ども3人の良きパパ、49歳。「温泉が好きで、大田区はお風呂屋さんが多くていいですね。暇になると仲間と一緒に旅行してます。北海道と沖縄ぐらいかな、行ってないのは」。お店では親しみを込めて日本人好みの味を出すことに苦労しているとか。「本場の味を求めて来店するネパール人も30人は下りませんが、みんな日本人は親切だと言ってます。大田文化の森も便利ですが、入り口の飾りを工夫してもっと入りやすいようにしたほうがいいと思いますよ(笑)」。

おおた文化の森

イベント情報
文化の森 何でもあり

多目的室

■バンドネオンで聴くコンチネンタルタンゴ

バンドネオンがリードするコンチネンタルタンゴの演奏を歌と踊りと共に楽しみください。
□開催日時:5月19日(日) 14:00~15:00 開場 13:30 □会場:大田文化の森ホール □
対象:どなたでも(未就学児同伴不可) □参加費:小学生無料・中学生以上800円
□定員:抽選で200名 □申込:4月30日(火)必着(1通で2名まで記名可)

■七夕コンサート ~歌と語りのコラボレーション~

七夕に向けて作りあげた夢のコンサート
□開催日時:7月7日(日) 14:00~16:00 □会場:大田文化の森ホール □対象:どなたでも(未就学児同伴不可) □参加料:無料(全席自由) □定員:当日先着150名

■誰でも簡単! リフレッシュ体操

五感を使った簡単なゲームやストレッチ等。自分で皆で動く楽しさを体感し、気持ちよく健康!。脳トレ効果も。
□開催日時:毎月の第1火曜日(4月2日・5月7日・6月4日・7月2日・8月6日・9月3日) 10:00~11:45 □会場:5階 多目的室 □対象:どなたでも。多くの方のご参加をお待ちしております。□参加費:300円/1回(裸足・動きやすい服装で。飲み物・タオル持参) □定員:当日先着100名

■森のこだま ~誰でも参加できるコーラス~

声を出して元気になりましょう!
□開催日時:毎月の第4水曜日(4月24日・5月22日・6月26日・7月24日・8月28日・9月25日) 10:00~11:45 □会場:5階 多目的室 □対象:どなたでも □参加費:無料 □定員:当日先着200名

申し込み・問い合わせ

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会まで
電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

体験してみよう!

■わいわいがやがやおりがみの森

日本伝統文化である折り紙で日本文化の良さを見直し、指先を動かすことで脳の活性化を図ります。
□開催日時:毎月の第2水曜日(4月10日・5月8日・6月12日・7月10日・8月14日・9月11日) 10:00~11:45 □会場:4階 第3・第4集会室 □対象:小学生以上 □参加費:300円/1回 □定員:当日先着50名

■森で言葉を楽しみましょう!!

日本語の粋を学び、言葉遊びを始め、声が出にくい・声を出したい人への口の体操を兼ねた朗読と話を紹介します。

巻頭特集

運営協議会 3大イベント開催日決まる!!

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

読み応えのあるコラムが自慢

運営協議会 名物企画を通して、 文化の森を知ろう!

今春4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。

国際都市おおた、 在住外国人に住み心地を 聞いてみました!

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待ちしております。ご自身の公募企画に対する意気込みはいかがなものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報
文化の森 何でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明

記してください。

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1
大田文化の森運営協議会まで
電話: 03-3772-0770
FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号
(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込
多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケット
は、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.47Web版
2013年1月1日発行
発行 大田文化の森運営協議会
編集人 池田敏夫
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1
電話 03-3772-0770
FAX03-3772-0704
E-mail:info@ota-bunkanomori.jp
大田文化の森運営協議会Webサイト
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

□開催日時:4月17日・6月19日・8月21日・9月18日(各水曜)10:00~11:45 □会場:4階 第3・第4集会室 □対象:どなたでも □参加費:300円/1回 □定員:当日先着50名

■アクティブエイジング ～上手な年の重ね方～

志を持ってしなやかに人生を楽しむための講座。今ここで立ち止まって考え、実行する機会をもちましょう。

各回テーマ:①自分と向き合う ②心を整える意識 ③体を整える意識 ④決意を実行し、快を得る

□開催日時:5月18日・25日・6月1日・8日(各土曜) 14:00~16:00 □会場:4階 第2集会室(6/8のみ4階 第4集会室) □対象:どなたでも □参加費:2000円(全4回分)

□定員:抽選で25名 □締切:5月2日(木)必着

■驚いた!知らなかった民事調停

民事調停制度の理解と申請手続きについて寸劇を通しわかりやすく解説する。寸劇は過払金を例に行う予定。解説後は質疑応答と無料調停相談を紹介。

□開催日時:5月22日(水) 14:00~16:00 □会場:4階 第4集会室 □対象:どなたでも(主婦・高齢者中心) □参加費:500円 □定員:抽選で20名 □締切:5月7日(火)必着

■ビギナーズカルトナージュ

厚紙を組み立てたものに布を貼って箱を作るフランス生まれの手工芸「カルトナージュ」で小物を作っていただきます。

□開催日時:5月28日・6月11日(各火曜) 9:30~11:30 □会場:4階 第2集会室 □対象:どなたでも □参加費:3400円(全2回分教材費込) □定員:抽選で20名 □申込:5月15日(水)必着

■定年退職男性専用 男のヨガ

仕事一筋で頑張ってきたあと、地元で自分の健康と生きがいを再発見しましょう。運動神経・柔軟性を問いません。初心者歓迎。

□開催日時:6月4日・11日・18日(各火曜) 14:15~15:15 □会場:1階 第1スポーツスタジオ □対象:定年退職した男性(早期退職者も含む) □参加費:1500円(全3回分)

□定員:抽選で20名 □申込:5月21日(火)必着

■親子で遊び、育ちあう場づくりから始まるハーモニー

遊びを大切にしながら、親子で育ちあう場から築かれていく次世代の安心した人間関係と地域づくりを考えていきます。

□開催日時:6月8日・29日(各土曜)10:00~11:45 □会場:4階 第3集会室 □対象:どなたでも □参加費:1000円(全2回分) □定員:抽選で15名 □申込:5月24日(金)必着 □保育:有(事前申込制 定員5名 500円/1人)

■親子でWA!! きものファッションショー

親子で夏のきもの、ゆかたを一人で着て髪飾りを作り、夏祭りに参加!収穫祭でファッションショーを行います。

□開催日時:6月9日・23日・7月7日・21日(各日曜)9:30~11:40 □会場:3階 和室(6/23 4階第4集会室) □対象:母と子ども(未就学児同伴可) □参加費:2000円(全4回分と髪飾り材料費)/1組 □定員:抽選で15組(30名) □申込:5月24日(金)必着

■FLOWER ART

夏休み子ども企画。①絵画に描かれた花を生ける。②イーゼルに花を生けてデッサンをする。③風呂敷で作った花器に花を生ける。④洋服のリメイクと造花のコラボ。

□開催日時:7月13日(土)・20日(土)・8月1日(木)・22日(木) 13:30~16:30 □会場:3階 和室(7月20日は3階 美術室) □対象:年長以上(未就学児同伴可) □参加費:3200円(全4回分 材料費込み) □定員:抽選で20名 □申込:7月1日(月)必着

■ユニバーサルスポーツ写真展

9月29日に開催される第6回おおたユニバーサル駅伝大会は東京国体のスポーツ行事となりました。多くの方に参加の呼びかけをアピールし、支えあうユニバーサル社会を目指します。

□開催日時:6月1日(土)~6月15日(土)10:00~17:00 □会場:4階 ふれあいギャラリー

■ 往復はがきに「講座名」・氏名・年齢(学年)・住所・電話番号・「情報誌」を明記(はがき1枚に1講座、原則1名/組まで)。

■ 保育対象は満6ヶ月以上の未就学児。希望者は企画申込時に上記に加え「保育希望」・対象児の氏名・月齢も明記。1人1回500円。

■ 特記のない場合は未就学児の同伴はご遠慮ください。

■ 事前販売のチケットは全自由席、原則大田文化の森1階総合受付で販売。

ホームページから参加申込が可能なイベント

ホームページからも参加申込ができるようになりました。

※往復はがきでの申込みもできます。

<http://www.ota-bunkanomori.jp/event.html>

■初夏のコンサート PartⅡ ～ベルディ生誕に寄せて～

ベルディ生誕200年に因み、ベルディのオペラのアリアを中心にわかりやすい解説を交えて紹介します。

□開催日時:6月16日(日)14:00～16:00 開場13:30 □会場:大田文化の森ホール □対象:小学生以上どなたでも(未就学児同伴不可) □参加費:1000円(小・中学生500円) □定員:抽選で150名 □申込:5月24日(金)必着

■ママの笑顔子どもの幸せ～胎内記憶と深遠なる家族の絆～

「子育て」や「人生」に笑顔が増えるように。胎内記憶の池川明先生の講演とクリスタルボウルの音色が心に響きます。

□開催日時:7月7日(日)13:30～16:45 □会場:5階 多目的室 □対象:どなたでも(未就学児同伴可) □参加費:高校生以上500円 □定員:抽選で120名 □申込:6月14日(金)必着

■デザイン自由・かんたんホームページ制作術

ホームページ作成が初めてでもできます。無料でできるツールを使います。情報発信して活動の輪を広げよう!

□開催日時:5月19日・26日・6月2日(各日曜)13:30～16:00 □会場:4階 運営協議会事務室 □対象:インターネット接続可能なPC持参できる方 □参加費:1500円(全3回分) □定員:抽選で10名 □申込:5月7日(火)必着

☺ 募集してま〜す!

文化プレーヤー(ボランティア)募集

大田文化の森運営協議会では日ごろ多彩な催しを行っていますが、その実施にあたって企画・立案、サポート、さらに講師・出演者としての登録や写真・ビデオ撮影など文化活動を支える良き仲間を募っています。この文化プレーヤー(ボランティア)のプレーヤーという言葉には「楽しむ、表現する、演じる」という意味が込められていますが、ご希望される方は文化の森4階運営協議会事務局までお問い合わせください。

急募!カメラマン募集

大田文化の森運営協議会は、広報活動に使用する記録係(カメラマン)を募集します。主にデジカメを中心にイベント等の写真を撮影します。また、取材(情報誌)に同行したりします。

興味のある方は、情報誌最終頁のお問い合わせ先にご連絡下さい。

※この活動をするには、“文化プレーヤー”に登録する必要があります。

■ 受付時間：月～金曜 9:00～18:00

■ 電話：03-3772-0770 FAX：03-3772-0704

■ 住所：〒143-0024 大田区中央2-10-1

おおた文化の森

おおた文化の森カタログ 文化の森ってどんなところ?何をやっているの?

Q1. 大田文化の森って?

大田区が2001年11月3日文化の日に開設した区民の文化活動支援のための中心施設です。

その目的は、「区民の自主的な文化活動の拠点として、区民が集い、参加して、交流することを目的として旧大田区役所跡地に建設された施設」です。

大田文化の森は区民が学び、演じ、交流を行う文化創造の拠点として中心的な役割を果たします。施設の管理運営は、「公益財団法人大田区文化振興協会」があたり、利用しやすく、より親しみやすい施設を目指しています。

Q2. どんな施設なの?

ホール:(定員259名)、集会棟(5階建)、広場(185㎡)で構成され、地下には有料駐車場(30台)があります。1階には、展示コーナー・スポーツスタジオ・音楽室があります。2階には情報館(図書コーナー・マルチメディアコーナー)、3階には集会室・和室・美術室・工芸室・調理室があります。4階には集会室・運営協議会事務局、5階には多目的室があります。

Q3. 運営・管理はどうしているのかな?

■ 施設管理は「(公財)大田区文化振興協会が行っています。集会棟1階に事務局と受付窓口があります。詳しくは、利用案内・HP(ホームページ)をご覧ください。

■ 事業(企画)運営は、「大田文化の森運営協議会」が行っています。集会棟4階に事務局があります。事業には、様々なものがありますが、大田区長から委嘱された運営委員と任意登録の文化プレイヤー(文化ボランティア)によって、実施、運営しています。

Q4. どんな利用ができるの?

■ 貸館利用する場合

○大田文化の森1階受付で直接申し込む(うぐいすネットへの登録が必要)。

○大田区HPから、[うぐいすネット\(コンピュータを活用した登録制の申込システム\)](#)を利用するか、うぐいすネットが設置されている大田区の集会施設から申し込む。

問い合わせ:受付窓口(集会棟1階)9:00~19:00

電話/ 03-3772-0700

(公財)大田区文化振興協会HP: <http://www.ota-bunka.or.jp/>

■ 企画をしてみたい! ボランティアをしたい!(主に文化活動・企画運営のお手伝い)

○活動に参加するには、文化プレイヤーに登録する必要があります。

直接お越しただいて登録するか、運営協議会HPから登録することもできます。

問い合わせ:運営協議会事務局(集会棟4階)9:00~17:00

電話/ 03-3772-0770

大田文化の森運営協議会HP: <http://www.ota-bunkanomori.jp/>



ちょっとここでコーヒーブレイク

飲物・軽食をご用意して皆様のご来店をお待ちしています。集会棟1階にあります。

営業時間 10:00~17:30 定休日 隔週月曜・全館休館日

TEL: 03-3772-4050

巻頭特集

運営協議会 3大イベント開催日決まる!!

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

読み応えのあるコラムが自慢

運営協議会 名物企画を通して、 文化の森を知ろう!

今春4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。

国際都市おおた、 在住外国人に住み心地を 聞いてみました!

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待たせしました。ご自身の公募企画に対する意気込みはいかかなものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森にもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明

記してください。

大田区役所 大田文化の森運営...

日本, 〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

保存

[拡大地図を表示](#)



[Googleマップで大きな地図を見る](#)



404. That's an error.

The requested URL /maps/sv was not found on this server. That's all

[Googleマップで大きな地図を見る](#)

バスの場合、どの駅から乗っても「大田文化の森」停留所で下車、徒歩1分

■東急池上線池上駅より

東急バス上池上循環 大井町駅行き、品川駅行き、大森駅行きに乗車

■JR大森駅(西口)より

東急バス上池上循環 池上駅行き、蒲田駅行き、洗足池行きに乗車

■JR蒲田駅(西口)

東急バス大井駅行き 荏原町駅入り口行きに乗車

連絡先

■大田文化の森運営協議会事務局

〒143-0024 大田区中央2-10-1

電話:03-3772-0770/FAX:03-3772-0704

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話:03-3772-0770

FAX:03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号

(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.47Web版

2013年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おおた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

おおた文化の森

編集後記

季刊情報誌「おおた文化の森」の春夏秋冬の各号の編集とともに、春には夏を、夏には秋を、秋には冬をと、ここ数年「季節」を先駆けて思う日々を過ごしてきました。それは、数ヶ月後のこととはいえ未来に思いを馳せる充実した有意義な時間でした。このような機会を与えていただきありがとうございます。

ピアノプレイヤー、テニスプレイヤーなどはすぐ理解できますが、文化プレイヤーの分かりにくさ、が好きです。文化を創る、守る、愛する、育てる人たち。文化の森で、文化的な活動に主体的に、参加する人たち。情報誌は、本邦唯一の文化プレイヤーの姿や思いや発信の一端でも凝集できたら、と思いながら編集委員の仲間に入れていただいていたいました。

(福野 幸雄)

物書きを生業とする先輩から「50、60まだハナタレ小僧！」と言われ続けてきましたが、この3年間情報誌に携わって原稿執筆などさせて頂き思ったことは「70過ぎてまだまだ～」端くれの心境。昨今75歳で芥川賞を受賞した女性がいましたが、素晴らしいですね。爪の垢でも... いやいや無理、無理。が、磨きをかけて下さるチャンスを与えてくださって感謝しています。

(池田 敏夫)

運営協議会の広報活動の大きな柱である「情報誌」の編集長になって1年が経ちました。季節の移ろいを一足先に感じながら、精一杯の一年になりました。この冊子を手にとって下さる方を思いながら、運営協議会の楽しさを知っていただける「情報誌＝おおた文化の森」を目指し、来年度も新しい仲間と頑張っていきます。諸先輩のみなさん、お疲れさまでした。

(池田 昭宣)

“悠々として急げ(Festina Lente)!” って? えっなにを?。“本誌のinnovation!” です。佳きところは更に進化を、改善点は大胆に代謝を。この主題、主観の差はあれ、私なりにずっと持ち続けたものでした。全面カラーでvisually、写真もはっきり美しく、鮮やか活字で読みやすく、形もsoftでhandyに。みつきに一度でいいのかな?。「中身が勝負だ」ってこと大前提に、これらの検討課題、次に託します。“Festina Lente!”関係者の皆様、お世話かけました。深謝いたします。

(沼本 光史)

運営協議会広報事業部発刊の情報誌は文化活動の発信源です。取材、編集と諸先輩に指導を受け、なれない作業でしたが1年が経過しました。より一層区民の方に愛読される情報誌になればと考えています。一年大変貴重な体験をしました。有難うございました。

(野口 宏)

過去の編集後記はバックナンバーからご覧下さい。

巻頭特集

運営協議会 3大イベント開催日決まる!!

大田文化の森運営協議会にとって2012年度の最後を飾る四大イベントの一つ「文化の森フェスタ」が2013年3月3日(日)全館イベントとして開催されます。

読み応えのあるコラムが自慢

運営協議会 名物企画を通して、 文化の森を知ろう!

今春4月から始まる平成25年度の公募企画が決まりました。「大田文化の森運営協議会」では、昨年秋に公募企画を募集し、31企画という多数の応募がありました。

国際都市おおた、 在住外国人に住み心地を 聞いてみました!

今年4月から実施される企画提案者のみなさん、お待ちしております。ご自身の公募企画に対する意気込みはいかかなものでしょう。今回執筆の4名の方は、面白くて、ためになるものばかりです。その仕掛け人たちの想いに触れていただけたらと、思います。

文化の森イベントスケジュール

イベント情報 文化の森にもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

皆さまの投稿お待ちしております

情報誌「おおた文化の森」は読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)を掲載いたしたく、みなさまのご投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。

郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会 投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合は、info@ota-bunkanomori.jpまで。

誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)町名とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明

編集後記

編集後記

申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話: 03-3772-0770

FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号
(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込
多数の場合は抽選となります。

■ ホール・多目的室で開催されるイベントのチケット
は、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.47Web版

2013年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:info@ota-bunkanomori.jp

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。